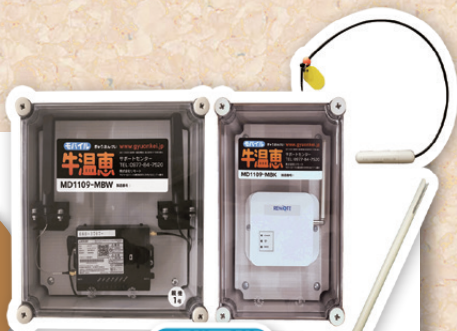


資料紹介



モバイル牛温恵 (分娩監視・発情発見システム)

牛温恵は、親牛を温度センサーで監視して「分娩の約24時間前」「1次破水時」「発情の兆候」を検知し、携帯のメールでお知らせする畜産農家の方のためのシステムです。人海戦術による24時間体制での監視の必要がなくなり、計画的な分娩や発情時期を迎える事ができます。

製品構成：親機、子機、親機子機一体型、体温センサー、ストッパー3本爪・6本爪、挿入棒

詳細はこちら：<http://www.gyuoikei.jp/>

牛温恵 検索

【お問合せ先】
全農畜産サービス株式会社
TEL:03-5245-4871
URL: <https://www.zcss.co.jp/>



表紙写真
岡田牧場、株式会社福島県食肉流通センター直売所フレッシュ、
牛豊朝日店、須藤農園、塩田ファームの皆さんと、関係者の皆さん

編集委員
三浦康治／中尾山隆司／剣持和幸／澤 明／佐藤哲誠／藤田和政
大畑博義／佐藤由治／泉瑞枝／江崎尚二
柴田拓起／藤田勇気／児玉博士／関口美加／岩橋かをり／坪野佳奈子

発行元
JA全農畜産生産部推進・商品開発課
東京都千代田区大手町1-3-1
TEL03-6271-8236
FAX03-5218-2526

編集協力／株式会社青丹社
デザイン／株式会社バンブー
撮影／氏家岳寛、清野泰弘
執筆／箱田高樹、今野靖人

校正／くすのき舎
印刷／大日本印刷株式会社

次号の
テーマ

▶最近、畜産業界で気になる
ニュースは何ですか？
▶2021年はどうな年にな
りたいですか？

令和2年12月発行(隔月発行)※本誌の無断転載を禁じます

知っておきたい ちくさん用語!

SDGs(エスディージーズ) (13ページより)

持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)の略称で、2015年の国連サミットで採択された国際目標。貧困や飢餓、気候変動、所得の格差といった問題を解決し、持続可能な世界の実現を目指している。17の目標と169のターゲットで構成され、2030年までの達成に向けて世界各国で取り組まれている。

編集後記



新型コロナの終息が見えない中で
の「共創するチカラ」の取材となり、
ご協力いただきました関係者の皆さ
まには心より御礼申し上げます。取
材当日は天候に恵まれ、紅葉の始
まった木々も私達を歓迎してくれて
いる気がしました。福島は東日本大
震災の原発事故による風評被害が
まだ残っておりますが、しっかりと
検査された安全な農畜産物のみ流
通していますので、自然豊かな福島
で育てられた「麓山高原豚」と「福島牛」
をぜひ召し上がってみてください。(O)

JA全農あおもりより 『希望の雫りんごジュース (果汁100%ストレート)』 (1L瓶×6本)

3名様



スマートフォン等
からも回答いただけ
るようになりました!



<https://onl.tw/xCECHxG>

プレゼント

本誌に対するご意見や、読者アンケートに
お答えいただいた方の中から、抽選でJA
タウンに出品されている各地の名産品等を
プレゼントします。とじ込みハガキ・FAX用
紙・QRコードをご利用ください。当選者
の発表は発送をもって代えさせていただきます。
ご回答は、誌面に掲載される場合が
あります。お名前の掲載が不可の方はペン
ネームか匿名希望を明記ください。

締め切り: 2021年1月20日到着分まで

ちくさんクラブ21及びハガキ・FAX・
メール、アンケートの個人情報保護法対応
ご提供いただいた個人情報は①誌面企画への反映、
②質問に対する回答発送、③意見に対する確認作業、
④プレゼント発送に利用いたします。また、この情
報はJA全農からの情報提供を目的として利用させ
ていただくこともあります。個人情報はJA全農個人情
報保護方針に基づき厳重に管理いたします。詳しくは
「JA全農ホームページ」にあります個人情報に関する
ご案内をご覧ください。 <http://www.zennoh.or.jp/>

読者の広場

1年を振り返ると新型コロナウイルスに始ま
りオリンピック延期、総理の交代などさまざ
まな事がありました。今回は2020年を表
す漢字などについてお聞きしました。

「読者からひと言」

- 「経営継続のポイント。後継者確保のノウハウが
知りたい」
(島根県 ふうふくさん)
- 「和牛一貫生産をしているが、近い将来個人で
堆肥舎を準備する予定。理想的な堆肥舎を教
えてほしい(100頭規模)」
(岩手県・和牛 細川 栄子さん)
- 「畜産物の輸出への最先端の取り組みを取り上
げてほしい」
(千葉県・肉牛 木下 輝雄さん)

※お寄せいただいたご意見・ご要望につきましては、誌面制作の参考とさせていただきます。
「読者の広場」には締め切り日までにいただいた分を掲載しています。

Q. 畜産経営の中で、一番削減したい コストはどこですか？

- 衛生管理費。
(徳島県・阿波とん豚 大村 敏信さん)
- 飼料の価格と機材の価格です(浄化槽などの
大型施設等にかかわる部品、機材)。
(熊本県・豚 けんじいさん)
- 粗飼料は全て自給していますが、濃厚飼料(配
合飼料)代を削減したい。
(兵庫県・和牛繁殖 モーちゃんさん)

Q. 2020年を漢字1文字で表すと? 理由も教えてください。

- 「志」。強い気持ちで何事も取り組む事。
(京都府・鶏 匿名)
- 「激」。新型コロナウイルスや総理大臣交代、米
国大統領選挙と政治と社会が大きく変わり、従
来の生活様式も変えていかなければならない
ような大変な年でした。
(長野県・和牛繁殖 匿名)
- 「疫」。新型コロナウイルスや豚熱(CSF)など、
人や家畜の病気中心の1年だったので。
(京都府・鶏 山本 剛史さん)

見てみて! うちの農場

vol.17

—高等学校編—



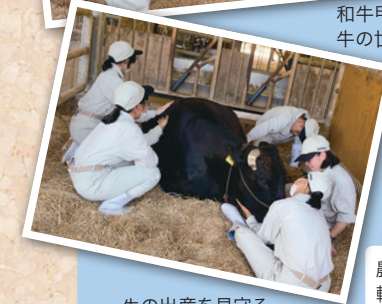
広島県立西条農業高等学校

本校では、畜産科肉牛班16名が黒毛和種繁殖牛6頭、育成牛6頭、肥育牛5頭、合計17頭
の飼育管理を行っています。外部導入は行わず、本校で生産された黒毛和種と一緒に日々
実習に取り組んでいます。学校設定科目では、広島系和牛の造成と安心安全なエコフィード、
産肉成績の向上の三本柱で研究しています。今回が2度目となる和牛甲子園では良い
成績を獲る事ができるよう肉牛班が一丸となって頑張っています。

農場で働くご家族、従業員の方々などを写真とともに紹介します。写真は農場内ならOK。写真には簡単な説明を書き添えていただき、お気軽に編集部までご送付ください。なお、写真の返却は致しかねます。あらかじめご了承ください。宛先は「〒100-6832 東京都千代田区大手町1-3-1 JA全農畜産生産部推進・商品開発課/ちくさんクラブ21編集部」もしくは、eメール「zz_zk_chikusan_club@zennoh.or.jp」まで。



和牛甲子園に向けて
牛の世話をする様子



牛の出産を見守る
生徒たち